



教育目標

笑顔追求（腹栄中大好き）、
日々の小さな努力で、
スクールプライドの育成

文責 福島英士郎

- 1 子ども達の笑顔を追求するために授業改善と校務改革を積極的に推進します。
6/8（月）に県立教育センターから講師5名をお呼びし、よりよい腹栄中学校づくりについて教職員は「腹栄中学生について」「授業について」「校務改革」等について、生徒会役員は「こんな授業がいいな」「腹栄中のよさ」等についてワークショップ形式の班別協議をしました。生徒達からは次のような意見が出されました。
- （1）こんな授業がいいな
○わかりやすい授業 ○話し合い活動がある授業 ○実験や実技がある授業
○先生の話が面白い授業 ○自分の意見が安心して言える授業
○黒板の字がきれいな授業
- （2）こんな授業はゴメンだ
○先生の話が長い授業 ○おもしろくない授業 ○先生が怒っている授業
- （3）私達（生徒）が授業中、頑張ることはなんでしょう。
○先生や友達の話真剣に聞く。○授業中の私語を減らす。○積極的に発表する。○授業中寝ない。○忘れ物をしない。
- （4）腹栄中の強み
○みんな元気がいい。○挨拶ができる。○自転車がきれいに並んでいる。
○靴を揃えている。○いじめがすくない。○運動系や文化系の能力が高い。
- （5）腹栄中の課題
○授業中の私語が多い。○授業中に他の事をする。○朝の遅刻が多い。
○掃除をしない人がいる。○先生に敬語を使わない人がいる。



6/8（月）私達は県立教育センターの方々と一緒に「よりよい腹栄中学校作り」をテーマに、①生活面や学習面、②「こんな授業がいい」「こんな授業は嫌だ」について協議しました。生徒会役員で考えた意見を付箋にどんどん書き2枚の広用紙に貼り、話し合いました。その後、先生達の前でも発表しました。この話し合いを通して、腹栄中には「良い点」と「改善点」があることを学びました。これからは先生方と協力して、良い点をさらに伸ばし、改善すべきところはしっかり改善したいと考えました。生徒会長 光安 翔君

県立教育センターの協力を得ながら学校が良くなっていることを実感できています。新たな課題を発見することもできました。職員で考えた改善策等を実践し、より良い学校づくりに努めたいと思います。また生徒会が発表した内容を大事にし、わかりやすい授業に努め、生徒の笑顔を引き出せる授業を作り追求します。 2-2 担任 徳永貴子教諭

- 2 「週末宿題」の提出率をお知らせします。
家庭学習の定着と学力向上をめざし、学年別に「土日の宿題」に取り組んだ結果をお知らせします。

学年等	宿題の教科や内容について	提出率
1 年	社会と理科のテスト勉強	80.8 %
2 年	数学の計算と英語（基本問題）	85.0 %
3 年	国語（対義語）社会（重要語句）数学（因数分解）	70.0 %

- 3 遅刻調査の結果をお知らせします。
8:10 までに教室に入れない生徒の人数は次の通りでした。概ね良好でした。毎朝、笑顔で元気に登校する生徒達の様子を見て幸せな気持ちになります。

学年等	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	合計
1 年	1	0	0	0	0	1
2 年	0	0	0	1	2	3
3 年	4	2	3	6	2	17
合計	5	2	3	7	4	21

- 4 1年生が菊の苗を植えました。きれいな花が咲くよう大事に育てます。
学校ボランティアの籠原様と橘様の御指導の下、今年も菊苗を一人一鉢で植えました。生徒達は楽しそうに菊苗を鉢に植えていました。10 月にはきれいな黄色の花が咲くよう大事に育てていきます。また、濱村様より松葉ボタンの苗をたくさん頂きました。御支援ありがとうございます。



5 部活動

5/30,31 にクリーンパーク5で FA カップの大会が行われました。予選リーグでは鹿南中と人吉一中に勝ちました。決勝リーグに進みましたが BEST 4で鹿児島の加治木中に3対1で負けてしまいました。しかし3位決定戦で砥用中に3対0で勝利しました。一瞬のスキを突かれる失点が多いので、チームで油断しないように心がけたいです。中体連では西林監督、徳永監督、先生方、保護者の皆さんを県大会に連れて行けるように頑張ります。
サッカー部主将 馬場龍聖君